

# 国連認定の協議資格

# AMDA 総合へ昇格

地方本部の  
NGOで初

国際医療ボランティア（榎津）は十八日、岡山市  
AMDA（本部・岡山市）内で記者会見を開き、国



国連認定の協議資格の昇格を発表する菅波代表  
（中央）

連認定の協議資格が従来  
の「特殊」から、最も強  
い権限が与えられる「総  
合」へ昇格したと発表し  
た。国内で認められたの  
は四番目で、医療系NG  
O（非政府組織）、地方  
に本部を置くNGOとし  
て初めてという。  
協議資格は国連経済社  
会理事会が決定。「総合」  
の資格が与えられると、  
同理事会のNGO委員会  
などで政策提言が可能と  
なる。  
会見した菅波茂代表に  
よると、AMDAは緊急  
救援だけでなく教育や紛

争予防、社会開発など活  
動が多岐にわたっている  
ことや、国連と連携した  
事業実績などが評価され  
たという。

AMDAは一九九五年  
に「特殊」を取得。昨秋、  
「総合」の申請書類を提  
出し、今年一月に内定を  
受けていた。

教育や保健、人権など  
に対する活動をより強化  
するため、二〇〇六年度  
中に現在の海外事業本部  
を独立させ、NPO法人  
「AMDA社会開発機構  
（仮称）」を設立する。  
菅波代表は「国内外の  
NGO団体とも連携し、  
市民の声を国連に届け  
ていきたい」と話してい  
る。（井上光悦）